

事務事業評価表の見方

平成20年度事務事業評価表(概要版)

記載年度	21年度	実施年度	20年度
------	------	------	------

1. 事業の概要 (Plan 1)

事業期間 H02 ~ 終期なし

事業名	123456 ○○○○事業	所属	企画部 企画課 行政評価係
施策体系	111111 市民参 新長期総合計画に位置付けた施策の大項目・小項目を記載しています。		
区分	事業の種類	自主事業	実施の根拠
事務事業内容	事業の種類を記載しています。(自主事業・経常的事務等)		実施の根拠を記載しています。(法令・要綱等)
	補助区分 補助なし 国や道からの補助金の有無を記載しています。		
実施主体	当該事業の具体的な実施内容を記載しています。		
	事業の実施主体、実施根拠法令の名称を記載しています。		

2. 事務事業の目的 (Plan 2)

対象	事業を行う対象(誰、何)を記載しています。
意図	事業の「対象(誰、何)」を、どのような状態にしたい(目指す)のかを記載しています。
成果指標	意図を達成するために実施する事業の達成状況を、数値化し把握するための指標を記載しています。
活動指標	事業の目的を達成するために行う業務(活動)のボリュームを把握するための指標を記載しています。(イベントの参加者数、会議の開催数等)

3. 数値による実績測定 (Do)

※21年度は予定

成果	成果指標	実績	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	単位
経費	総経費	実績					円
	うち人件費	実績					円
財源 (直接経費分)	市以外からの補助金等	実績					円
	市税等からの支出	実績					円

成果指標の実績値、事業実施に要した経費(担当職員人件費も含む)、財源の内訳を記載しています。

4. 項目別評価 - 事務事業の方向性 (Check 1)

事務事業の必要性(事務事業の必要性は高いか)	分類	III
市の関与の妥当性(事務事業に市が関与する理由の妥当性)	分類	i

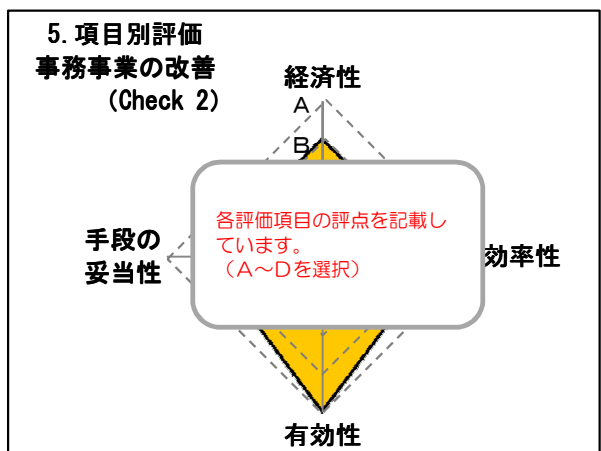
事業の目的や今日の市民ニーズ、今後の課題などを検討したうえで、必要性を分類しています。

市の関与の妥当性について、事務事業の公共性やサービス提供主体として適切かどうかを勘案し、妥当性を分類しています。

7. 評価結果のまとめ (Check 4)

今後の重点課題【担当課長等】
当該事務事業の現状を把握したうえで、今後の重点課題とされるものと、課題となっている原因について記載しています。

5. 項目別評価 事務事業の改善 (Check 2)



8. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	改善シート:なし
1. 現状のまま継続 2. 見直して継続 (-1. 拡大、-2. 統合、-3. 手段の見直し、 -4. 移管、-5. 縮小、-6. その他)	改善シート:なし コメント 今後の方向性を記載しています。 また、改善シートの有無、具体的な改善内容を記載しています。
3. 休止・廃止 4. 終了・完了	